



# 05

## Lifestyle

男たちよ  
目覚めなさい

イラスト/ユリコフ・カフヒロ

Theme

### 情事の成功は ありえない？



カトリーヌ10世  
Catherine X

**Profile** グローバル化が進む  
社交界事情にも通じる。密かな  
趣味は人間観察とコスプレ。  
好きな飲み物はモンラッシュ。  
日本ではほとんど  
知られていない、ある小国の  
女王とのウワサも?

## 今

日のテーマはずばり、「情事の成功」についてです。そもそも情事における成功とは何でしょうか？ここでは、秘密が永遠に厳守される、ということをも成功の定義としてみましょ。

この世には二種類のモテる男がいます。多々のお相手に恵まれて、かつまったくトラブルを起ささない懸福家。そして、お相手に恵まれるものの、醜聞を発生させ社会的にも評判を落とす漁色家。いったいこの違いはなぜ生まれるのでしょうか？

前者の典型に聞いてみました。なぜ

女性遍歴で有名なカサノバばりに遊んでもトラブルが起きないのでしょう？  
「そりゃあ、会っている時には全力でサービスしますからね。彼女には期待以上に満足してもらうまで奉仕して、最高にハッピーにして帰すから、刺されませんよ。自分はげっそりしますけど」と懸福家は語ります。

ケチらず滅私奉公に徹することが彼の「成功」の鍵ということ。確かに不満を相手に残せば悪評が広まる確率は高まります。それにしても、それほどリスクで覆れる行為でも、情事は情事としてしっかり行いたいという

生命力には呆れ、いや、反響しますが。とはいえ、懸福家が完璧に秘密漏洩をコントロールした気になっても、秘密は遅かれ早かれ、漏れる時には漏れます。お相手を作る秘密漏洩原因その1は、「SNSむせ」。その2は、某有名歌手のような、時間が経ってからの暴露。その3は、「信用できる友人だけに打ち明け」。だいたい、ソサエティのはば全員が知る秘密の関係は、この3経由で広まります。知らぬは本人ばかり。ただ、キャラとして認知されている懸福家の場合、「しょうがないなあ」のひと言で終わります。

決して口外せず日記にも書かず、承認欲求も克服して精神的に自立したお相手を遊ぶのが唯一の正解ですが、そんな女性はそもそもカサノバ型男性との情事に関心が無い場合も多く、つまり、「情事の成功」などありえない、ということに「目覚めなさい」。